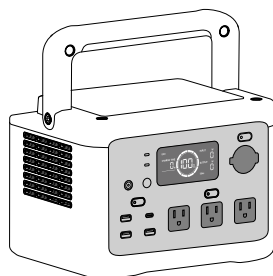


ポータブル電源

BN-RF510**取扱説明書**

保証書付き



お買い上げありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

また、この取扱説明書は大切に保管してください。

本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することはできません。

本製品はJIS C61000-3-2 適合品です。

FAQ (よくあるご質問)

本機についてご不明な点はこちらをご確認ください。

<https://www.victor.jp/support/faq/>



ユーザー登録
のすすめ

未永く当社製品をご愛用いただくため、ユーザー登録をお願いいたします。

ご登録頂きますと、ポータブル電源の長持ちする使い方のご提案、充電忘れを防ぐお知らせ等のサポート情報、周辺機器のご紹介などのお得な情報を受け取ることができます。

<https://www32.jvckenwood.com/jvc/system/cons/>



目次

基本的な使い方.....	2	接続機器に給電する.....	12
本書の見かた.....	3	設定する.....	13
付属品について.....	3	使用上のご注意.....	14
別売アクセサリのご案内.....	3	故障かな?と思ったら.....	14
安全上のご注意 (必ずお読みください) ..	4	エラーコード一覧.....	15
各部の名称とはたらき.....	6	FAQ (よくあるご質問).....	16
充電する.....	10	正常に動作しないときは.....	16
ACコンセントで充電する.....	10	保管をするときは.....	16
シガーアダプターで充電する.....	11	主な仕様.....	17
別売のソーラーパネルで充電する.....	11	商標について.....	17
		ソフトウェアライセンス.....	17
		保証とアフターサービス.....	18

基本的な使い方

電池残量を確認する (→ P.8)

[ディスプレイ] ボタンを押すと液晶画面に電池残量が表示されます。

60% 以下のときは充電をしてください。



充電する (→ P.10)

付属の電源コード等で充電してください。

80%以上になるまで充電してください。



給電する (→ P.12)

使用する機器を接続して、対応する [入/切] ボタンを押すと給電がはじまります。

給電中に [入/切] ボタンを押すと給電がとまります。




使い終わったら充電!

保管をするときは... (→ P.16)

保管の前に 60% 以上の充電をしてください。

- 電池残量が少ない状態で保管をすると、過放電のために充電ができなくなることがあります。
- 長期保管の場合は60~80%の充電をおすすめします。また、保管時は必ずECOモードを「オン」にして、6か月に1回程度、電池残量を確認してください。

本書の見かた

表記	説明
(→ P.8)	本書の参照するページを表しています。
[ディスプレイ]	本機のボタン名を表しています。
	手順の補足説明や制限事項について説明しています。
つづく	説明が次のページに続いていることを表しています。右ページのみに表示します。

- 本書の画面や操作例は操作説明用に作成したものです。実際の画面と異なる画面や、実際には行えない例が記載されている場合があります。
- 最新の取扱説明書や情報などについては、当社ホームページ <https://www.victor.jp/portable-power-supply/> をご覧ください。

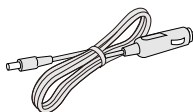


付属品について

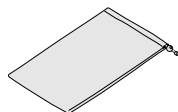
電源コード×1
(ケーブル長 約 1.5m)



シガーアダプター×1
(ケーブル長 約 1.5m)



付属品ポーチ×1



別売アクセサリのご案内

(2023年9月現在)

品名	ブランド	型名	説明
ポータブルソーラーパネル	Victor	BH-SV180	コンセントが使えない環境でも、太陽光を利用してクリーンに本機やスマートフォンの充電、USB 機器への給電が可能です。
		BH-SV100	
		BH-SV68	
延長ケーブル	JVC	BH-SC5	ポータブルソーラーパネル用の延長ケーブル (5m) です。
ポータブル電源用収納バッグ	JVC	BH-B20	ポータブル電源用収納バッグです。結露やホコリ、衝撃から保護します。

- 別売アクセサリのご購入はお買い上げの販売店にご相談ください。
- 別売アクセサリの最新情報はJVCケンウッドのホームページ <https://www.victor.jp/portable-power-supply/> をご覧ください。






安全上のご注意（必ずお読みください）



■ 本機の操作を始める前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

● 誤った使い方をした場合に生じる危険と損害の程度を、次の区別で説明しています。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、負傷または物的損害の発生が想定される内容を示しています。







● 絵表示の説明

	禁止（してはいけない）の内容です。
	実行（必ず行っていただく）の内容です。

● 免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

危険

	水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所で使用・保管しない 水や油煙などが入ると、火災や故障の原因になることがあります。
	火や熱器具の周辺、炎天下の車内など高温の場所で使用・放置しない 火災や故障の原因になります。
	強い衝撃や振動を与えたり、投げつけたりしない 火災や故障、ケガの原因になります。
	ぬれた手で本機や電源プラグ、接続ケーブルにふれない 感電の原因になります。
	雷が鳴り出したら、本機や接続ケーブルにふれない 落雷による感電の原因になります。
	本機の内部や端子に、水や異物を入れない 発熱、発煙、発火、充電池破裂の原因になります。 内部に水が入った場合は、直ちに使用を中止し、屋外の安全で風通しの良い場所に移して絶対に製品に近づかないでください。 製品をその場から移動せず、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご連絡をお願いいたします。 なお、万一発火した場合は消防署に連絡し、リチウムイオン充電池を内蔵したポータブル電源からの発火であることを伝え、指示に従ってください。

⚠ 警告



次のような扱いをしない

- ・火の中に投入する。・切る、潰すなどの破壊行為。
- ・不適切に廃棄する。・非常に高温な場所や高地などの過度の低気圧環境に放置する。

内蔵の充電池からの可燃性液体の漏れやガスの発生により、爆発や火災、健康被害のおそれがあります。



次のような異常が発生したときは、ただちに使用を中止する

- ・煙が出ている、へんなにおいや音がするとき。
 - ・内部に水や金属物が入ってしまったとき。
 - ・落としたり本体が破損したりしたとき。
 - ・電源コードやプラグが異常に熱いとき。
 - ・電源コードが傷んだとき（芯線の露出、断線など）。
- このようなときは、AC入力の電源プラグをコンセントから抜いてください。
本機に接続されている機器のケーブルも抜いてください。
そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。



表示された電源電圧以外で使用しない

火災、感電、故障の原因になります。本機を使用できるのは日本国内だけです。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in other countries.



分解、改造はしない

火災、感電、故障の原因になります。



電源コードは付属品以外を使用しない

付属の電源コードを他の機器に使用しない

火災や故障の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不十分な場合、ショートや発熱により火災の原因になります。



電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設ける

本機はコンセントに容易に手が届く位置に設置し、異常が起きた場合すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意



不安定な場所に置かない

天面に物を置かない

天面に乗らない

落下によるケガや故障の原因になります。



本機の通風口をふさがない

本機の内部に熱がこもり、故障の原因になることがあります。
また、本機の周囲5cmに物を置かないでください。



本機を布や布団などで覆わない

熱がこもり、故障の原因になることがあります。



次のような機器に使用しない

- ・医療機器や動植物の生命に関わる機器
- ・重要な事業用もしくは公共用機器

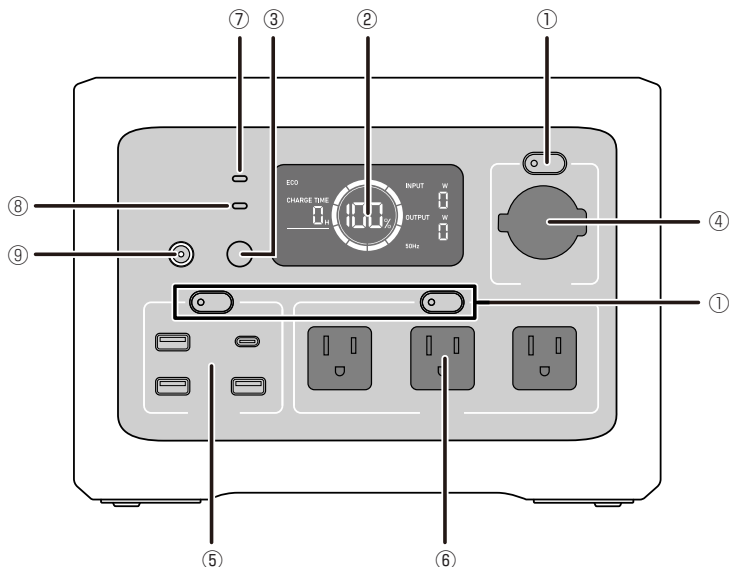
本機に異常が発生したとき以外でも、動作条件により給電が停止することがあります。



LEDライトを直視しない

目を傷めることがあります。

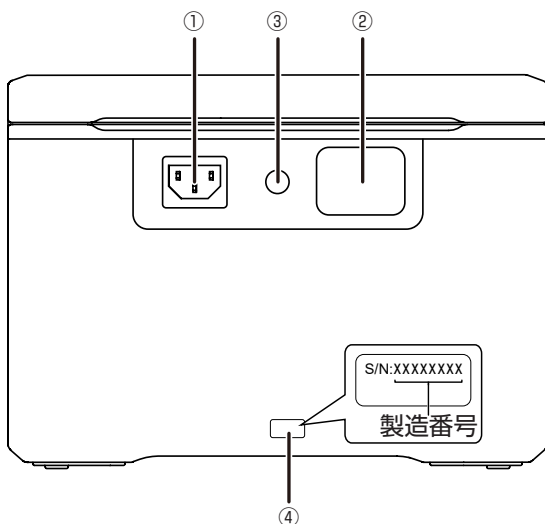
各部の名称とはたらき



本体正面

番号	名称	はたらき
①	入/切ボタン	各出力をオン/オフします。(→ P.12) ※
②	液晶画面	入出力電力や電池残量、各種警告を表示します。(→ P.8)
③	ディスプレイボタン	液晶画面の明るさを切り替えます。 点灯 (明) → 点灯 (暗) → 消灯 → 点灯 (明)
④	シガーソケット	車載機器用のDC12Vを出力します。(→ P.12)
⑤	USB出力	USB機器用の出力をします。(→ P.12)
⑥	AC出力	家電用のAC100Vを出力します。(→ P.12)
⑦	AC入力LED	背面のAC入力より電力が供給されたときに点灯します。
⑧	DC入力LED	DC入力より電力が供給されたときに点灯します。
⑨	DC入力	付属のシガーアダプターや別売のソーラーパネルを接続します。(→ P.11)

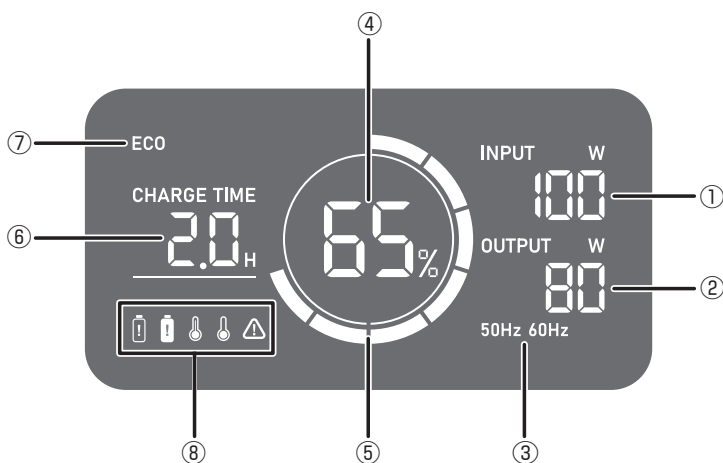
※液晶画面が消灯しているときは、点灯するまで何回かボタンを押してください。



本体背面

番号	名称	はたらき
①	AC 入力	付属の電源コードを接続します。(→ P.10)
②	LED ライト	照明用のライトです。
③	ライトボタン	ボタンを押すごとに LED ライトを次のように切り替えます。 消灯→弱点灯→強点灯→ SOS 信号→消灯
④	製造番号	本機の管理用の番号です。修理をご依頼される場合は、保証書(本書の最終ページ)にこの番号を記入してください。

各部の名称とはたらき








液晶画面表示

番号	名称	はたらき
①	入力電力	充電の入力電力を表示します。 入りに異常がある場合はエラーコード(→ P.15)を表示します。
②	出力電力	出力中の電力を表示します。 出力に異常がある場合はエラーコード(→ P.15)を表示します。
③	周波数表示	AC出力の周波数を表示します。周波数は50Hzまたは60Hzに設定できます。(→ P.13)
④	電池残量	電池残量を0～100%で表示します。残量が20%以下になった場合は給電を停止して充電をしてください。
⑤	サークル表示	(通常時) 電池残量を10%きざみのグラフで表示します。 (給電同時充電時) 給電と同時に充電を行っているときは表示が回転します。(→ P.10)
⑥	充電完了時間 (CHARGE TIME)	電池残量が100%になる時間の目安を表示します。
	給電可能時間 (TIME)	給電が停止するまでの時間の目安を表示します。 最長の表示は99.9Hです。
⑦	ECOモード表示	ECOモードが有効であるときに表示します。(→ P.13)

※入出力電力、電池残量、充電完了時間、給電可能時間は、実際の電力、残量、時間と若干の違いがあります。

液晶画面表示（つづき）

番号	名称	はたらき
⑧	過放電警告 	バッテリーが過放電になったときに表示します。給電を停止して、充電をしてください。充電ができない場合はJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご連絡ください。(→ P.18)
	過充電警告 	バッテリーが過充電になったときに表示します。充電を停止して、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご連絡ください。(→ P.18)
	高温警告 	本体内部が高温になり、動作を停止したときに表示します。温度が高くない場所(40℃以下)にしばらく置いて、表示が消えてからご使用ください。
	低温警告 	本体内部が低温になり、動作を停止したときに表示します。温度が低くない場所(0℃以上)にしばらく置いて、表示が消えてからご使用ください。
	その他警告 	エラーコードで警告の内容を示します。(→ P.15)

充電する

充電を開始すると液晶画面に電池残量を表示します。
電池残量が100%になると充電が自動で停止します。

- ・内部温度が高い、もしくは低いために保護回路が働き、充電が停止することがあります。そのような場合には、充電温度範囲内(0℃～40℃)の環境にしばらく置いてから充電を行ってください。機器に給電を行った後は内部温度が高くなるため、すぐに充電ができないことがあります。
- ・液晶画面を点灯/消灯するときは、[ディスプレイ]ボタンを押してください。
- ・電池残量100%で充電が停止した後に電源コード等の入力を取り外ししない場合は、電池残量が94%まで低下したときに自動で充電を開始します。出力をしていなくても少しずつ電池残量が低下します。



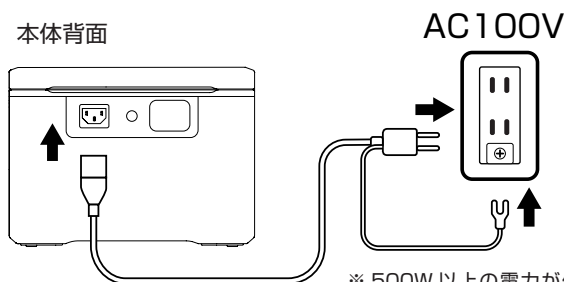
- ・ご購入時、バッテリーは充電されていません。必ず充電してからご使用ください。

自動給電切り替え

本機は入力(充電)電力が出力(給電)電力より大きい場合に、給電を優先し、余裕の電力で充電も同時にできる「自動給電切り替え」機能を搭載しています。

ACコンセントで充電する

AC入口に電源コードのプラグを接続します。



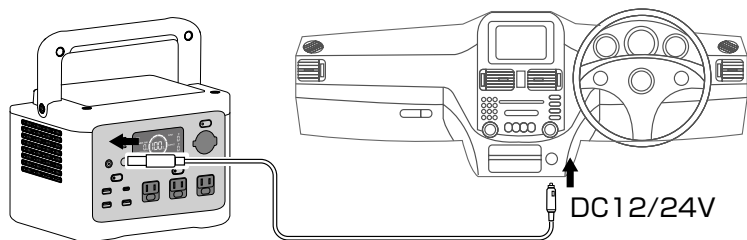
- ・電源プラグのアース線は、必ずコンセントのアース端子に接続(接地接続)してください。接地接続しないで使用すると、万が一、漏電した場合に感電の原因となります。
- ・接地接続は必ず電源プラグをコンセントに接続する前に行ってください。また接地接続を外すときは、必ず先に電源プラグをコンセントから取り外してください。
- ・コンセントにアース端子がない場合は、家電量販店、電気工事店など専門業者に取り付けについてご相談ください。

シガーアダプターで充電する

12V/24Vマイナスアース車に適合します。

シガープラグをお車のシガーソケット（アクセサリソケット）に接続し、DC入力にシガーアダプターのプラグを接続します。

・シガーアダプターで充電をするときの最大入力電流は8Aです。

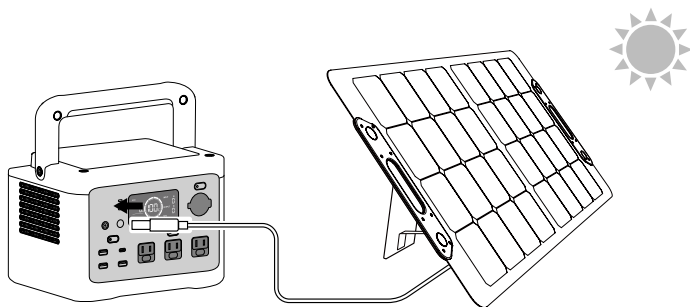


・お車のバッテリーあがりを防止するために、エンジンを掛けた状態で充電してください。

別売のソーラーパネルで充電する

ソーラーパネルのケーブルをDC入力に接続します。

・ソーラーパネルの取扱説明書もあわせてご覧ください。



・ソーラーパネルの発電量は、実際の日射や設置場所、気温などの環境により大きく変化します。
・お使いいただけるソーラーパネルは当社ホームページの対応表でご確認ください。

接続機器に給電する




本機に機器を接続し、各出力の【入/切】ボタンを押すと給電を開始します。
給電中に【入/切】ボタンを押すと給電を停止します。

- ・本機のシガーソケットは、シガーライターには対応していません。
- ・本機のAC出力の周波数は50Hzまたは60Hzに設定できます。(→ P.13)
- ・接続した機器の消費電力が本機の最大供給電力を超えた場合、給電が停止します。
- ・接続した機器の定格消費電力が本機の定格出力電力以下であっても、動力の起動や熱源の投入時に大きな電力が必要となり、給電が停止することがあります。
- ・液晶画面を点灯/消灯するときは、[ディスプレイ]ボタンを押してください。
- ・内部温度の上昇によって保護回路が働き、給電が停止することがあります。そのような場合には、動作温度範囲内(-10℃~40℃)の環境にしばらく置いてから再度【入/切】ボタンを押して給電を行ってください。
- ・給電中に異常が発生したときは、【入/切】ボタンのLEDの点滅、液晶画面の警告表示(→ P.9)、エラーコード表示(→ P.15)でお知らせします。



- ・接続したUSB機器の状態により、充電ができない、または急速充電にならないことがあります。
- ・USB-Cで100Wの給電をする場合は、100Wに対応したUSB Type-Cケーブルが必要です。
- ・USB-Cを使用するときは、接続機器の故障による発熱・発火にご注意ください。

● **給電の目安** ※計算上の数値です。使用する機器の状態や使用状況により変わります。

 LED ライト 9W 約40時間	 スマートフォン 15W 約27回 *1	 扇風機 サーキュレーター 35W 約10時間
 ノートパソコン 50W 約7時間	 電気毛布 60W 約6.5時間	 炊飯器 430W 約3.5回

*1 USB出力を使用した場合

設定する

周波数を設定する

AC出力の周波数は、AC入力を接続すると入力と同じ周波数に自動的に設定されます。AC入力を接続しないで、電源の周波数が50Hzまたは60Hzのいずれかに指定されている機器を使用する場合は、給電を行う前に周波数を設定してください。

1. 給電や充電を停止する

ACの給電中や充電中は設定ができません。給電中の場合は、AC出力の [入/切] ボタンを押して給電を停止してください。充電中の場合は入力を取り外してください。

2. AC出力の [入/切] ボタンとDC出力の [入/切] ボタンを同時に長押しする

両方のボタンを2秒以上押しすと、「50Hz」または「60Hz」の周波数表示が点滅します。

3. AC出力の [入/切] ボタンを短く押しして周波数を決定する

AC出力の [入/切] ボタンを押すごとに「50Hz」と「60Hz」が切り替わります。

4. AC出力の [入/切] ボタンとDC出力の [入/切] ボタンを同時に長押しする

両方のボタンを2秒以上押しすと、「50Hz」または「60Hz」の周波数表示が点灯に変わります。



- 上記の周波数設定はAC入力を接続すると自動的に変更されますので、設定変更が必要な場合は給電前に毎回行ってください。
- AC入力を接続しないでAC出力で給電中に、設定と異なった周波数のAC入力を接続すると、出力を自動で停止し、周波数設定を変更します。継続して給電する場合はAC出力の [入/切] ボタンを押してください。

ECO モードを設定する

ECOモードを設定すると、出力が少ない状態が4時間続いたときに、自動で出力を停止し、出力の切り忘れを防止します。

- ECOモード「オン」のときは、最後のボタン操作から約30秒で液晶画面を自動消灯します。
- 工場出荷時はECOモード「オン」に設定されています。
- 出力が自動停止する条件は以下の表のとおりです。各出力ごとに自動停止します。
- 自動停止する電力は、出力が1種類の場合は液晶画面の出力電力表示と同じです。

出力の種類	自動停止する電力
AC 出力	約 10W 以下
DC 出力	約 10W 以下
USB 出力	約 1W 以下

1. [ディスプレイ] ボタンを長押しする

[ディスプレイ] ボタンを2秒以上押しすと、液晶画面に「ECO」が表示され、ECOモードが「オン」になります。

ECOモードが設定されている場合に [ディスプレイ] ボタンを2秒以上押しすと、「ECO」表示が非表示になり、ECOモードが「オフ」になります。



- 消費電力が少ない機器を使用するときはECOモード「オフ」でご使用ください。ECOモード「オン」の場合、予期しない自動停止をすることがあります。
- LEDライトはECOモード「オン」でも自動消灯しません。

使用上のご注意

- ・本機を充電するときは、付属の電源コード、シガーアダプターまたは別売のソーラーパネルをお使いください。また、付属の電源コードやシガーアダプターを他の機器で使用しないでください。
- ・本機を使用するときは底面を下側にしてください。それ以外の状態で使用すると、故障の原因になります。
- ・電子機器を本機のごく近くで使用した場合、電磁波の影響により電子機器に動作の不具合が起きることがあります。そのようなときは、本機と電子機器の距離を離してお使いください。
- ・本機が汚れたときは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、水や中性のクリーナーを付けた布で汚れを落とし、その後クリーナーを拭き取ってください。固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のもので拭くと、傷が付いたり変形や変質、破損の原因になります。

故障かな？と思ったら

次の一覧から該当する症状を見つけて対処してください。

次ページの「エラーコード一覧」、16ページの「FAQ（よくあるご質問）」も合わせてご覧ください。

症状	原因	対処方法
充電できない	AC入力やDC入力が正しく接続されていない	接続を確認してください。
	内部温度が高い、もしくは低いため充電を停止している	・本機の充電温度範囲内（0℃～40℃）の場所で充電してください。 ・警告マークが消えてから使用してください。
給電できない	電池残量が0%になっている	本機の充電をしてから使用してください。
	定格の電力を超えている	・本機の定格の電力（600W）以下の機器を接続してください。「給電の目安」（→ P.12） ・機器の定格消費電力が本機の定格出力電力以下であっても、動力の起動や熱源の投入時に大きな電力が必要な場合があります。本機の定格に対して十分余裕のある機器を使用してください。
	内部温度が高い、もしくは低いため給電を停止している	・本機の動作温度範囲内（-10℃～40℃）の場所で使用してください。 ・警告マークが消えてから使用してください。
「ブーン」という音がする	ファンの動作音	異常ではありません。本機の動作状況や内部温度によって、自動でファンが動作します。
電池残量が正確に表示されない（充電完了しても100%にならないなど）	内部データの不整合	①AC出力に機器を接続して、自動で停止するまで（0%まで）給電をしてください。 ②自動で停止するまで（100%まで）充電をしてください。

エラーコード一覧

コード	内容	対処方法
E02	AC 出力の短絡	機器を AC 出力から取り外して、AC 出力の [入/切] ボタンを長押ししてください。
E03	AC 出力の過電流	
E04,E05,E06	AC 出力の過負荷	
E08	AC 出力の過電圧	
E09,E39	AC 出力の低電圧	
E10,E11	インバーター入力異常	
E07	AC 出力の高温警告	温度が高くない場所 (40℃以下) にしばらく置いてから使用してください。
E12	AC 入力の短絡	AC 入力を抜き、AC 出力の [入/切] ボタンを長押ししてください。
E13	AC 入力の過電流	
E14	AC 入力の高温警告	AC入力を抜き、温度が高くない場所 (40℃以下) にしばらく置いてから充電してください。
E15	AC 入力の過電圧	正常な電圧になると自動で復帰します。
E16	AC 入力の低電圧	
E17,E18	AC 入力の周波数異常	正常な周波数になると自動で復帰します。
E19	DC 出力の過電流	原因となった機器を DC 出力から取り外して、DC 出力の [入/切] ボタンを長押ししてください。
E20	DC 出力の短絡	
E21	DC 出力の過電圧	
E22	DC 出力の高温警告	原因となった機器を DC 出力から取り外して、温度が高くない場所 (40℃以下) にしばらく置いてから使用してください。DC 出力の [入/切] ボタンを長押ししてください。
E23	USB-A の過電圧	原因となった機器を USB 出力から取り外して、USB 出力の [入/切] ボタンを長押ししてください。
E24	USB-C の過電圧	
E26	USB-C の高温警告	原因となった機器を USB 出力から取り外して、温度が高くない場所 (40℃以下) にしばらく置いてから使用してください。USB 出力の [入/切] ボタンを長押ししてください。
E27	DC 入力の低電圧	電圧が正常になると、自動で復帰します。
E28	DC 入力の過電圧	
E29	DC 入力の高温警告	DC入力を抜き、温度が高くない場所 (40℃以下) にしばらく置いてから充電してください。
E30,E31,E32	充電池の過電圧警告	充電をやめて、出力をしてください。
E33,E34	充電池の低電圧警告	充電をしてください。 充電ができない場合はJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご連絡ください。(→ P.18)
E35,E37	充電池の高温警告	温度が高くない場所 (40℃以下) にしばらく置いてから使用してください。
E36,E38	充電池の低温警告	温度が低くない場所 (0℃以上) にしばらく置いてから使用してください。
E01,E40	その他故障	JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご連絡ください。(→ P.18)
E41	DC 入出力の誤接続	DC入力とDC出力が接続されていますので、取り外してください。

FAQ（よくあるご質問）

本機についてのお客様のお問い合わせが多い内容です。
より詳しい内容や最新の情報を当社のホームページに掲載しています。



FAQ（よくあるご質問）

<https://www.victor.jp/support/faq/>

Q: 質問	A: 回答
防塵、防水仕様ですか？	本機は防塵、防水仕様ではありませんので、ほこりや水、海水などがかからないように注意してください。 また火災や感電の原因となりますので、ぬれた手で本機をさわらないでください。
AC 出力の波形は正弦波ですか？	家庭用コンセントと同じ正弦波です。さまざまな電気製品に安心してご使用になれます。 ただし、本機はオーディオ用としての音質向上を目的とした設計はされておりません。
充電をしながら給電できますか？	入力電力が出力電力より大きいときは充電されます。入力電力が出力電力より小さいときは充電されませんが、電池容量の減少を少なくする事ができます。
バッテリーがあがった車の始動に使えますか？	本機にはエンジン始動に対応した機能（ジャンプスターター機能）はありません。
使える電気器具を調べるには？	電気器具の定格消費電力を製品の表示などで確認してください。 AC 出力に接続する機器が 600W 以下であれば使用できます。
AC 出力の「瞬間最大 1,200W」とはどのような意味ですか？	接続した機器の動力の起動や熱源の投入時に、大きな電力が必要となることがあるため、ごく短い時間であれば本機の定格出力 600W を超えた 1,200W までの出力をすることができます。
99%～100%の充電に時間がかかる	正常な動作です。電池残量に応じて充電の電流を調整しています。
出力をしていないのに電池残量が減ってしまう	出力をしない状態でも少しずつ電池を消費します。保管時に ECO モードが「オフ」の場合は「オン」にすることで電池残量の低下を少なくすることができます。

正常に動作しないときは

[ディスプレイ] ボタンを15秒以上押しと、本機が再起動します。

- ・エラーコードが表示されているときは、「エラーコード一覧」(→ P.15)の内容に従ってください。

保管をするときは

- ・ECOモードを「オフ」に設定している場合は「オン」にしてください。保管時の電池残量の低下を少なくすることができます。(→ P.13)
- ・本機を保管するときは低温や高温、高湿度の場所を避けてください。0～40℃、湿度65%以下がおすすめです。
- ・本機を長期保管するときは60～80%の充電をしてから保管してください。長期保管の場合は6か月に1回電池残量を確認してください。

主な仕様

充電電池タイプ	リチウムイオン充電電池（リン酸鉄系）×8
充電電池容量	512Wh 160,000mAh
入力	【AC】 100V AC 50/60Hz 1,109W 【DC】 12V-28V DC 240W
AC出力	【AC×3】 100V AC 6A 50/60Hz 合計600W（瞬間最大1,200W）
USB出力	【USB Type-A Qualcomm® Quick Charge™ ×3】 5V-6V DC 3A/ 6V-9V DC 2A/ 9V-12V DC 1.5A 【USB Type-C™】 5V DC 3A/ 9V DC 3A/ 12V DC 3A/ 15V DC 3A/ 20V DC 5A
DC出力	【シガーソケット】 12V DC 120W
充電時間	AC入力使用時:約1.5時間 ※ シガーアダプター使用時 :約7時間 ※
充電温度	0℃～40℃
動作温度	-10℃～40℃
最大外形寸法	幅260mm× 高さ190mm× 奥行210mm
質量	約6.7kg

※充電時間は環境によって変わります。

これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

商標について

- USB Type-C™およびUSB-C™は USB Implementers Forumの商標または登録商標です。
- Qualcomm®は、米国およびその他の国々で登録されたQualcomm® Inc.の商標です。
- Qualcomm® Quick Charge™は、Qualcomm® Technologies, Inc.の製品であり、米国およびその他の国々で登録されたQualcomm® Inc.の商標です。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、™ マークと®マークを明記していません。

ソフトウェアライセンス

本製品には、第三者のソフトウェアが含まれています。
ライセンス内容は、以下 URL より [ライセンス情報] をご覧ください。

<https://www.victor.jp/support/manual/>

本書の内容をオンラインでご覧いただけます

本機をアウトドアに持ち出す際などにご活用ください。

<https://www.victor.jp/support/manual/>



保証とアフターサービス

■ 製品についてお困りのことがありましたら・・・

ホームページ情報

製品に関するQ&A、メールによる問い合わせなどは
ポータブル電源サポート情報

<https://www.victor.jp/portable-power-supply/support/>

取扱い方法などのご相談

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター
にご相談ください。

アフターサービスのご相談

お買い上げの販売店、またはJVCケンウッド
カスタマーサポートセンターにご相談ください。

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

固定電話からは、フリーダイヤル



0120-2727-87

携帯電話からは、ナビダイヤル



0570-010-114

一部のIP電話などフリーダイヤル、ナビダイヤルがご利用にならない場合



045-450-8950

● 電話番号を良くお確かめの上、おかけ間違いのないようご注意ください。

月曜～金曜 9:30～18:00
土曜 9:30～12:00、13:00～17:30
・日曜祝日、弊社休業日を除く
・電話番号および受付時間が変更になる場合があります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

株式会社JVCケンウッドおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。



Li-ion 32

充電式電池のリサイクルについて

本機はリサイクル可能な充電電池を内蔵しています。

本機が不要になったときは、お住まいの自治体、またはJVCケンウッド
カスタマーサポートセンターにご相談ください。

※充電電池の取り外しは、お客様自身では行わないでください。

また、本機を家庭ゴミと一緒に処分しないでください。ゴミ収集車内や処理場での発煙、発火の原因になります。

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

保証書

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。故障およびその他の状況により、修理ではなく製品交換になる場合があります。その際に同型ではなく同等品と交換になる場合がありますので、ご了承願います。

お客様からご提供いただいた個人情報、保証期間中、およびその後の点検・サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

- 保証期間中、取扱説明書および本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理をさせていただきます。商品と本書をお買い上げの販売店にご持参ご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合はお買い上げの販売店、またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- 次のような場合は保証期間内でも有料修理にさせていただきます。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書に製造番号、お買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合、または字句が書き換えられた場合。
 - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定以外の使用電源（電圧・周波数）による故障および損傷。
 - 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
 - 一般家庭用以外（例えば業務用などへの長時間使用および車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - 消耗品（電池など）の消耗。
 - 持込修理の対象商品を直接当社へ送付した場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行った場合には、出張料はお客様負担とさせていただきます。
- この保証書によって株式会社JVCケンウッドおよびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

補修用性能部品の最低保有期間

製造打ち切り後 3 年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

サービス窓口

下記URLをご覧ください。

<https://www.victor.jp/support/service/>



保証書

持込修理

品名		ポータブル電源	製造番号		
型名		BN-RF510			
お客様	お名前	ふりがな	公開用		様
	ご住所	□□□-□□□□			
お買い上げ年月日			保証期間	お買い上げ日から	
年	月	日		本体 2年	
お買い上げ店		住所・店名・電話			

お客様へのお願い

1. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。購入日の確認できる書類（シールやレシートなど）の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。
2. 本書をご提示いただく場合は、お手数ですが、お買い上げ商品の製造番号（本機背面のラベルに記載されています → P.7）、お客様のお名前、ご住所の記入をお願いします。
3. ご贈答品などで、本書記載のお買い上げ販売店に修理がご依頼になれない場合は、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
4. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

株式会社 JVCケンウッド

〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12